

Tokai

広報とうかい お知らせ版
人・自然・文化が響き合うまち

August [No.173]

8・25

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2006年[平成18年]



“大きく息を吸って～” みんなで伸び伸びとラジオ体操

7月22日、NHKが全国に中継する「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」が東海南中学校グラウンドで行われました。会場は、早朝から集まった中学生や親子連れなど約1900人の参加者でいっぱい。まず伸び伸びと体操をするための指導を受け、予行演習の後、午前6時30分の時報とともに「いざ、本番！」。参加者は、朝のすがすがしい空気の中、“ラジオ体操の歌”を声高らかに元気よく歌い、きびきびした号令と軽やかなピアノの伴奏に合わせて全身を動かし、心地よい汗を流していました。

Contents [情報満載]

- ず～むあっぷ「まちの風景」／海上自衛隊
護衛艦「しらゆき」体験航海ほか… 2
- 募集／健康体操・健康教室参加者、
普通救命講習会参加者ほか… 3
- エトセトラ／住居表示実施に伴う新町名
の応募用紙郵送についてほか… 5
- げんきアップ通信／ストレッチの
効果について… 7
- さわやかインタビュー／照沼政人さん… 8



●体験航海で海上自衛官の気分を満喫

7月29日・30日、海上自衛隊護衛艦「しらゆき」の体験航海が常陸那珂港北埠頭で実施されました。これは、常陸那珂港や自衛隊への理解を深めてもらうことを目的としたもので、2日間で約1,500人の参加者が乗艦。海上自衛隊の制服を試着したり、監視用の望遠鏡をのぞいたりして自衛官の気分を味わう子どもたちや、実際の操舵やレーダー操作を見学した家族連れなどは、約1時間30分の航海を満喫。航海中に防空用ミサイル発射機など、迫力ある動作の模擬演習も行われ、参加者からは歓声が上がっていました。



●電気を消して、スローな夜を…

7月15日、「キャンドルナイトⁱⁿとうかい2006」が、とうかい環境フォーラム実行委員会(久保田昌宏委員長)主催により役場中庭で開催されました。これは、電気を消してろうそくの明かりで夜を過ごす環境イベントの一環として行われたもの。すっかり日が暮れたころ、約1,000個のろうそくに火がともると、暗がりに柔らかな明かりが浮かび上がり、会場となった中庭は幻想的な雰囲気…。来場者は、揺らめくともしびれを見つめながら、エネルギーの大切さを再確認するとともに、ゆっくりとした夜を楽しんでいました。



8月の納付

納付税目 村県民税第2期分
国民健康保険税第3期分
介護保険料第3期分

7月の村内交通事故発生状況

	発生件数	死者数	負傷者数
7月中の件数	19	0	27
1月からの累計	132	0	175
前年との比較	-7	±0	+4

役場の電話番号 ☎ 282-1711 (代表) クアッパ / Aug.



平成19年度自衛官募集

防衛大学

修学年限は4年で、卒業後1年で陸・海・空の幹部に任官します。

■対象 高等学校卒業(見込み)以上21歳未満

■受付期間 推薦 / 9月5日(火)～7日(木)
一般 / 9月8日(金)～29日(金)

■試験日 第1次試験…推薦 / 9月23日(土)・24日(日) 一般 / 11月11日(土)・12日(日)
第2次試験…12月12日(火)から15日(金)までの指定する1日 ※第2次試験は一般のみ。

■合格発表 推薦 / 11月9日(木) 一般 / 平成19年2月16日(金)

防衛医科大学

修学年限は6年で、国家試験合格後、医者として幹部に任官します。

■対象 高等学校卒業(見込み)以上21歳未満

■受付期間 9月8日(金)～29日(金)

■試験日 第1次試験…11月4日(土)・5日(日) 第2次試験…12月6日(水)から8日(金)までの指定する1日

■合格発表 平成19年2月16日(金)

自衛隊中央病院高等看護学院

修学年限は3年で、国家試験合格後、看護師として2等陸曹に昇任します。

■対象 高等学校卒業(見込み)以上24歳未満

■受付期間 9月8日(金)～29日(金)

■試験日 第1次試験…10月15日(日) 第2次試験…11月18日(土)および19日(日)の指定する1日

■合格発表 平成19年1月10日(水)

給与

防衛大学校学生、防衛医科大学校学生…106,600円/月 看護学院学生…157,500円/月

問合せ

企画総務部総務課総務法制係(内線1313)、自衛隊茨城地方連絡部水戸募集案内所(☎226-9294) ホームページ <http://www.ibaraki.plo.jda.go.jp> 電子メール hq1@ibaraki.plo.jda.go.jp

募集

健康体操・健康教室参加者募集

運動は、筋力を鍛えるだけでなく、心の健康にも効果があります。ぜひ、ご参加ください。

はつらつ健康体操

■日程等

期 日	場 所
9月8日(金)	白方コミュニティセンター
9月11日(月)	中丸コミュニティセンター
9月15日(金)	総合福祉センター「絆」
9月22日(金)	石神コミュニティセンター
9月25日(月)	村松コミュニティセンター
9月29日(金)	舟石川コミュニティセンター

■時 間 午前9時30分～11時

■対 象 65歳以上の方

■講 師 植田和子さん(健康運動指導士)

■内 容 チューブ体操、ストレッチ体操

■参加費 無料

いきいき健康教室

■日程等

期 日	場 所
9月1日(金)	中丸コミュニティセンター
9月6日(水)	村松コミュニティセンター
9月12日(火)	石神コミュニティセンター
9月26日(火)	舟石川コミュニティセンター

■時 間 午後1時30分～3時

■対 象 65歳以上の方

■講 師 大沢美智子さん(レクリエーションコーディネーター)

■内 容 リズム体操、ダンス、ゲームなど

■参加費 無料

その他

①運動のできる服装・靴、タオルや飲み物をお持ちください。②初参加の方は、東海村地域包括支援センター(☎287-2516)への申し込みが必要です。

問合せ

東海村地域包括支援センター(☎287-2516)

9月の各種相談

場 所	心配ごと相談所(総合福祉センター内)	
問 合 せ	社会福祉協議会(☎282-2804)	
相談日	時間	相談種別
1日(金)	10:00～15:00	心配ごと相談
8日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談
15日(金)	10:00～15:00 (弁護士相談は正午まで)	心配ごと相談(弁護士相談) 行政相談・人権相談
22日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談
29日(金)	10:00～12:00	心配ごと相談 行政相談・人権相談

9月の休日診療日程

診療時間	午前 9 時 30 分～正午、午後 1 時～ 2 時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
3日(日)	村立東海病院	282-2188
10日(日)	尾形クリニック	282-4781
17日(日)	村立東海病院	282-2188
18日(月)	茨城東病院	282-1151
23日(土)	石井整形外科クリニック	270-5141
24日(日)	武藤小児クリニック	282-7722

参加費
無料

「親子でふれあう楽しいダンス!」参加者募集

- 日 時 9月27日(水) 午前10時～11時
- 場 所 舟石川コミュニティセンター
- 対 象 村内在住の親子(先着60組)
- 申し込み 9月8日(金)の午前10時から午後4時まで(正午から午後1時までを除く)に、地域子育て支援センター(百塚保育所内)へ電話、または長堀すこやかハウスへ直接申し込みください。
- 問 合 せ 地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660)

参加費
無料

「母と子のサロン・後期」参加者募集

- 日 時 10月24日から11月21日までの毎週火曜日 午前10時～11時30分 ※全5回
- 場 所 中央公民館
- 対 象 村内在住の0歳児(平成17年12月1日から平成18年6月30日までに生まれた第1子)とその母親(先着15組) ※前期に参加した方を除きます。
- 申し込み・問合せ 青少年育成東海村民会議事務局(青少年センター内 ☎282-7049)

参加費
無料

「はじめてのヨガ教室」参加者募集

- 日 時 9月12日(火)・26日(火)、10月10日(火)・31日(火)、11月14日(火)・28日(火) 午前9時45分～11時 ※全6回
- 場 所 舟石川コミュニティセンター ※9月12日(火)は、総合福祉センター「絆」で行います。
- 対 象 村内在住の40歳から64歳までの方
- 定 員 35人 ※応募者多数の場合は抽選となります。ただし、初参加の方を優先します。
- 申し込み・問合せ 8月30日(水)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

参加費
無料

「交通バリアフリー教室」参加者募集

- 高齢者や体の不自由な方が公共交通機関を利用する際の疑似体験・介助体験を通して、バリアフリーについて学んでみませんか。
- 日 時 9月16日(土) 午前9時～11時30分
 - 場 所 総合福祉センター「絆」、JR東海駅周辺
 - 対 象 村内在住・在勤の方(先着25人)
 - 内 容 バス等の乗降時の車いす体験、インスタントシニア体験など
 - 申し込み・問合せ 9月8日(金)までに、社会福祉協議会ボランティア市民活動センター「えがお」(☎283-4538)へ申し込みください。

東海高等学校開放講座受講生募集

インターネット活用講座

- インターネットによる情報検索や、簡単なホームページ作成方法を学んでみませんか。
- 日 時 9月26日から10月24日までの毎週火曜日 午後6時30分～8時30分 ※全5回
 - 場 所 茨城県立東海高等学校
 - 対 象 高校生以上の方(40人)
 - 受 講 料 無料

ガラス工芸～サンドブラストを使って～

- ガラスに砂を吹き付けるサンドブラスト技法を使って、オリジナルグラスを作ってみませんか。
- 日 時 10月7日(土)・14日(土) 午前10時～午後4時 ※全2回
 - 場 所 茨城県立東海高等学校
 - 対 象 高校生以上の方(20人)
 - 受 講 料 500円

講 師

茨城県立東海高等学校教諭

そ の 他

応募者多数の場合は抽選となります。

申し込み・問合せ

インターネット活用講座は8月28日(月)から9月8日(金)まで、ガラス工芸は9月6日(水)から20日(水)までに、受講希望講座(いずれか1つ)、住所・氏名・年齢・電話番号・職業を記入の上、はがきまたはファクシミリで、東海高等学校開放講座係(〒319-1112 東海村村松771-1 ☎282-7501 FAX287-1328)へ申し込みください。

9月の健康相談

場 所	保健センター(総合福祉センター内)		
問 合 せ	保健センター(☎282-2797)		
●健康相談	相談名	日時	
	母子健康相談 (乳幼児身体測定、育児相談)	25日(月)	9:30～11:00 13:00～14:00
	元気アップ健康相談 (健康に関する相談)	25日(月)	9:30～11:00 13:00～14:00
●乳幼児健診	健診名	日時	対象児
	乳児	6日(水)	13:15～14:00 平成18年4月生まれの子
	1歳6か月児	8日(金)	13:15～14:00 平成17年2月生まれの子
	3歳児	7日(木)	13:15～14:00 平成15年7月生まれの子
	2歳半歯科	26日(火)	13:15～14:00 平成16年2月生まれの子

●乳幼児教室	教室名	日時	対象児
	ついくるクラブ	26日(火) 9:30～11:00	双子・三つ子を妊娠中または育児中の方
	赤ちゃん教室	27日(水) 13:20～15:00	平成18年6月生まれの子

参加費
無料

介護予防事業「食生活改善教室」参加者募集

調理実習や講話を通して、寝たきり予防のための栄養改善や、口腔ケア方法を学んでみませんか。

■日程等

期 日	場 所	定 員
9月12日(火)	石神コミュニティセンター	先着20人
9月13日(水)	真崎コミュニティセンター	先着20人
9月20日(水)	白方コミュニティセンター	先着20人
9月21日(木)	総合福祉センター「絆」	先着20人
9月26日(火)	舟石川コミュニティセンター	先着15人
9月27日(水)	中丸コミュニティセンター	先着20人

■時 間 午前10時～午後1時

■対 象 村内在住の65歳以上の方

■講 師 小暮温子さん(栄養士)、森玲子さん(歯科衛生士)ほか

■そ の 他 エプロン、筆記用具、手鏡をお持ちください。

■申し込み・問合せ 東海村地域包括支援センター(☎287-2516)

参加費
350円/回

生きがいデイサービス参加者募集

健康体操を通して、仲間づくりをしませんか。

■日程等

期 日	場 所
9月5日(火)	真崎コミュニティセンター
9月7日(木)	船 場 集 会 所
9月11日(月)	白方コミュニティセンター
9月15日(金)	舟石川コミュニティセンター
9月21日(木)	石神コミュニティセンター
9月25日(月)	村松コミュニティセンター 外 宿 2 区 集 会 所
9月28日(木)	中丸コミュニティセンター

■時 間 午前9時30分～午後3時

■対 象 村内在住の65歳以上の方

■内 容 健康体操、レクリエーションなど

■問 合 せ 東海村地域包括支援センター(☎287-2516)

受講料
無料

普通救命講習会参加者募集

救急医療や救急業務への理解を深めるとともに、救急医療関係者の意識高揚を目的に、9月9日を「救急の日」と定めています。また、この日を含む1週間(今年は9月3日(日)から9日(土)まで)は「救急医療週間」として、全国でさまざまな活動が行われます。東海村消防署では、普通救命講習会を行いますので、ご参加ください。

■日 時 9月3日(日) 午前9時～正午

■場 所 消防庁舎(会議室)

■定 員 先着20人(最少催行人員5人)

■内 容 心肺蘇生法、AED(自動体外式除細動器)の使用法、止血法等(実技主体)

■そ の 他 ①動きやすい服装で参加してください。②普通救命講習修了証を交付します。③予約制保育サービス(無料)があります。④普通救命講習修了証を交付されてから2年が過ぎている方もご参加ください(修了証をお持ちください)。⑤職場やサークル等で5人以上集まればいつでも開催します。

■申し込み・問合せ 9月1日(金)までに、消防署救急救助係(☎282-2038)へ申し込みください。

エトセトラ

住居表示実施に伴う新町名の応募用紙郵送について

村では、下図青枠内で住居表示を実施します。そこで、新たな町名を付けるため、実施地区に在住の方へ応募用紙を郵送しました。応募用紙が届いていない方は、お問い合わせください。

■実施区域



■問 合 せ 福祉部住民課住民係(内線1125)

受講料
4,000円/人

甲種防火管理者資格取得講習会

- 期 日 10月19日(木)・20日(金)
- 時 間 午前9時～午後5時
- 場 所 消防庁舎
- 対 象 ①防火管理者に選任される予定の方 ②防火管理業務に従事している方 ③防火管理者資格を取得したい方
- 定 員 先着42人
- 申し込み・問合せ 9月4日(月)から10月18日(水)までに、所定の用紙に必要事項を記入の上、消防本部(☎282-2038)へ申し込みください。

「ふれあい農園」会員募集説明会

自然循環型の安心・安全な野菜の生産等を行う「ふれあい農園」の会員募集に伴う説明会を開催します。

- 期 日 9月2日(土)・3日(日)
- 時 間 午後7時～8時
- 場 所 中央公民館
- 対 象 村内在住で、週に3時間程度農園で作業できる方(12人)
- 問 合 せ 長澤嘉幸さん(ふれあい農園指導員 ☎283-1661)

小作地所有状況についての縦覧

東海村農業委員会では、8月1日現在における小作地の所有状況について縦覧を行います。

- 期 間 9月1日(金)～29日(金) ※土・日曜日、祝日を除きます。
- 時 間 午前8時30分～午後5時15分
- 場 所 東海村農業委員会事務局
- 問 合 せ 東海村農業委員会事務局(経済環境部経済課内 内線1436)

認知症予防講演会を開催します

- 期 日 8月31日(木)
- 時 間 午後1時30分～2時30分
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 内 容 演題「認知症予防プログラムのあるべき姿～2年間、ゾテリア東海を行って」講師／小徳勇人さん(ルリア記念クリニック院長)
- 申し込み・問合せ 8月29日(火)までに、東海村地域包括支援センター(☎287-2516)へ申し込みください。

特定疾患患者等・精神障がい者の医療費助成について

村では、①特定疾患の治療をしている方(一般特定疾患医療受給者証の交付を受け、自己負担のある方)②関節リウマチの治療をしている方③精神疾患の治療をしている方(精神障害者保健福祉手帳または自立支援医療受給者証の交付を受けている方)——を対象に、医療費の自己負担分を月額4,000円を限度として助成しています。

- 申し込み・問合せ 9月1日(金)から29日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)に、①申請書②平成18年3月から8月までに医療機関が発行した領収書③振込口座番号が確認できる通帳またはカード④特定疾患の方は受給者証⑤精神疾患の方は精神障害者保健福祉手帳または自己負担上限額管理票——を持参の上、特定疾患および関節リウマチの方は保健センター(☎282-2797)へ、精神疾患の方は福祉部社会福祉課障がい福祉係(内線1136)へ申し込みください。

傍 聴 席

平成18年第3回東海村議会定例会開催

期 日	開会時間	議 事
9月1日(金)	午前10時	議案上程
9月7日(木)	午前10時	一般質問
9月8日(金)	午前10時	一般質問
9月11日(月)	午前10時	一般質問
9月21日(木)	午前10時	議案審議

問 合 せ

議会事務局(内線1281)

特別児童扶養手当について

精神や身体に障がいのある20歳未満の児童を家庭で養育する方に支給される特別児童扶養手当は、所得により支給が制限されます。特別児童扶養手当を受給している方、または現在所得制限に該当するため手当てを受給していない方は、9月5日(火)までに、「所得状況届」を福祉部社会福祉課障がい福祉係へ提出してください。なお、届け出がない場合には、8月以降の手当が受給できなくなります。

- 問 合 せ 福祉部社会福祉課障がい福祉係(内線1137)

9月の東海文化センター催し物案内

期 日	催し物	開演	主催	入場料
10日(日)	東海村敬老会	①9:30 ②13:30	東海村 東海村社会福祉協議会	招待
13日(水)	げん でん ふれあい文化講演会2006 「市原悦子朗読とお話の世界」	18:30	(財)東海村文化・スポーツ振興財団 (財)げん でん ふれあい 茨城財団	無料 (要入場券)
16日(土)	国指定重要無形文化財 「組踊」特別鑑賞会	14:00	伝統組踊保存会 沖縄県教育委員会 東海村教育委員会	無料 (要整理券)
17日(日)	日本舞踊秋のおどり	10:00	日本舞踊愛好者の会	無料
24日(日)	県北地区協議会吟剣詩舞道大会	8:30	県北地区協議会	無料

資源物 (単位: 日)		燃えないごみ・粗大ごみ・有害ごみ (単位: 日)	
真崎・船場・舟石川中丸・外宿2・照沼・原子力機構太田	1・8 15・25	押延・須和間・船場・原子力機構荒谷台	6・20
白方・緑ヶ丘・原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・須和間・原子力機構荒谷台・原子力機構箕輪	4・11 19・26	竹瓦・内宿1・内宿2	4・21
舟石川1・外宿1・宿・押延・岡・原子力機構百塚	5・12 20・27	真崎・権現山寮・真砂寮	1・15
内宿1・百塚・内宿2・亀下・豊岡・竹瓦	6・13 21・28	原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・長堀寮・舟石川3・原電滝坂・石橋向住宅・外宿1・外宿2	7・21
舟石川2・南台・舟石川3・豊白・川根・原電滝坂	7・14 22・29	緑ヶ丘・南台	5・19
※収集日数は各地域に委ねています。なお、資源物は収集日当日の朝7時から8時30分までにしてください。		百塚・豊岡・亀下・豊白	13・27
		白方・岡・原子力機構百塚	8・22
		舟石川1	11・25
		原子力機構太田・原子力機構箕輪・宿・川根・照沼	12・26
		舟石川2・舟石川中丸	14・28
燃えるごみ			
月・木曜日	真崎・白方・宿・岡・原子力機構太田・原子力機構箕輪・原子力機構百塚・原子力機構荒谷台・真砂寮・権現山寮・南台・緑ヶ丘・押延・須和間・川根・照沼・豊岡・亀下		
火・金曜日	舟石川1・舟石川2・舟石川3・舟石川中丸・百塚・豊白・原子力機構長堀1・原子力機構長堀2・長堀寮・原電滝坂・石橋向住宅・外宿1・外宿2・船場・竹瓦・内宿1・内宿2		

げんきアップ通信 53

皆さんは最近、運動不足を感じていませんか。今月は「ストレッチの効果」についてのお話です。中高年になってくると、脳や神経、筋肉など体のいろいろな機能の老化が始まります。「体を動かさなさい」と脳が指令を出してから、筋肉がその指令を受け、体が動き出すまで、次第に時間がかかるようになってきます。そのため、つまずきやすくなったり、とつさに体を動かすことができなくなったりして、けがをしやすくなるのです。そこでお勧めしたい運動がストレッチです。ストレッチは、一般的には、筋肉をほぐして体の柔軟性を取り戻すために行うものと考えられています。本来の目的は、脳と神経を刺激することで、脳、神経、筋肉の指令伝達機能の改善を図ることにあります。筋肉の中には「筋紡錘」という一種のセンサー

のようなものがあり、筋肉の伸び具合を常にとらえていて、神経を通じて伸び具合の状況を脳に報告しています。ストレッチを行うと、こうした脳と筋肉の間の「指令」と「報告」のやりとりが頻繁になり、それが適度な刺激となって脳と神経が活性化され、老化を防いでくれるのです。

ストレッチを行うときのポイントとは、①反動をつけない②ゆっくりと少しずつ筋肉を伸ばす③痛みを感じる手前まで伸ばしきったら、その状態を維持する④呼吸を止めずにゆっくりと呼吸する(呼吸を止めると血圧が上昇するので危険です)⑤伸ばしている筋肉を意識する(意識しないで行ったら、きより、脳と筋肉の活動が盛んになることがわかっていきます)——の5つです。

また、ストレッチはできるだけたくさん行ったほうが効果が期待できます。仕事や家事の合間、テレビのコマーシャルの時間などを上手に使って、少しずつ、1日に何度でも行うよう心掛けましょう。ストレッチを行うと、肉体的、

精神的緊張がほぐれることで、リラックス効果も得られます。ぜひ、日常生活に取り入れてみてください。

なお、健康に不安があったり、筋肉や関節、腱に痛みがある方は、医師に相談してから行ってください。また、どの運動法にもいえることですが無理をせずマイペースで続けることが大切です。

《ストレッチの例》

①上体を左右に傾ける



②肩、上腕の後ろ側を伸ばす



片方の腕を抱え込み、水平になるように気を付けてくから行ってください。

●問 合 せ 保健センター (☎282局2797)

さわやかインタビュー

Vol.172



照沼政人さん

(村松)

今月のさわやかインタビューは、アカデミー警備保障株式会社に勤務している照沼政人さん(20歳)に登場してもらいました。

道路工事などを行うときの交通誘導が主な仕事という政人さん。誘導中は常に「責任」という言葉を背負って、車や歩行者などが安全に通行できるように神経を集中させているそう。で、「やりがいを感じているけれど、いつも緊張して仕事をしているので、家に帰ると、どっと疲れが」と話します。そのため、休日には、大好きなクラシック音楽を聴くなど、リラックスして過ごしているのとか。

そんな政人さんは、幼少時代からあこがれを抱き続けている警察官を目指して、現在、猛勉強中。昨今の相次ぐ事件や不祥事を見ては、その思いがますます強くなるそうで、「早く警察官になって社会的不正義を正し、住民を守りたい」と、その穏やかな表情からは想像もつかない、正義感の強さが感じられました。



ふるさと歴訪
歴史を再発見

村松と白方の

筒粥神事



文化財保護審議会会長

佐藤 次男

粥が炊き上がったところで茎の中に入った粥を調べ、豊凶が判断されるのです。詳しいことは、『東海村史・民俗編』をひもといてください。

占いの対象となる農作物は、この神事を行う地方によって異なり、また時代によって変化していることもうかがわれます。そして何よりも、この年占の結果を真剣に期待する農民の姿や表情までもが目に浮かんでくるのです。

ところで、東海村のこの神事は、いつごろから行われているのでしょうか。昨年、茨城県立歴史館から発行された『松羅館文庫所収寛永文書』により、寛永20(1643)年の村松筒粥の結果は、麦半毛、早稲10分、中稲7分、奥稲6分、大豆7分、粟10分とあります。したがって村松大神宮では、今から363年前にはこの神事が行われていたことになります。

現在の農業技術の進歩に比べて、非科学的など一笑に付さず、あらためてこの神事の意味や保存を考えてみてはいかがでしょうか。

筒粥とは、正月15日、つまり小正月に集中する神事で、その年の農作物の豊凶を占う年占の一種です。神社で行われるのが普通ですが、共同の集団、あるいは個人の家での行事の場合もあります。

茨城県内では、村松大神宮と筑波六所権現の筒粥神事が昔から著名で、『新編常陸国誌』の「補」(明治期に補筆されたところ)に、村松大神宮では早稲・中稲・晩稲・麦・粟・大豆、筑波六所権現では大麦・大豆・早稲・中稲・晩稲・木綿・葉大根・粟・稗の豊凶を占ったとあります。

村松大神宮の筒粥神事は、現在途絶えています。村松内ではもう一か所、白方の豊受皇大神宮でも行われています。豊受皇大神宮の筒粥神事は、昭和53年以降中断されていました。昭和61年に復活し、早稲・中稲・晩稲・大麦・小麦・タバコを占います。米・小豆の入った釜の中に長さ約10センチメートルの葦の茎を入れ、